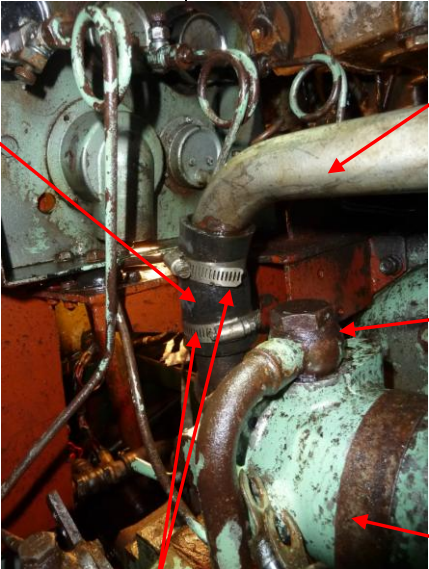



船舶事故調査報告書

平成25年4月25日
 運輸安全委員会（海事専門部会）議決
 委員 横山 鐵男（部会長）
 委員 庄司 邦昭
 委員 根本 美奈

| | |
|--|--|
| 事故種類 | 浸水 |
| 発生日時 | 平成24年10月22日 16時00分ごろ |
| 発生場所 | 千葉県銚子市犬吠埼北東方沖 犬吠埼灯台から真方位056° 5.8海里付近 （概位 北緯35° 45.7′ 東経140° 58.0′） |
| 事故調査の経過 | 平成24年10月23日、本事故の調査を担当する主管調査官（横浜事務所）ほか1人の地方事故調査官を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。 |
| 事実情報 船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等 L×B×D、船質 機関、出力、進水等 | 漁船 ^{こうしょう} 公章丸、19トン OT2-3575（漁船登録番号）、個人所有 16.48m (Lr) × 3.85m × 1.63m、FRP ディーゼル機関、漁船法馬力数160、昭和63年6月4日 |
| 乗組員等に関する情報 | 船長 男性 62歳 一級小型船舶操縦士・特殊小型船舶操縦士・特定 免許登録日 昭和54年1月19日 免許証交付日 平成21年6月10日 （平成26年6月9日まで有効） 機関長 男性 36歳 六級海技士（機関） 免許年月日 平成24年6月13日 免状交付年月日 平成24年6月13日 免状有効期間満了日 平成29年6月12日 |
| 死傷者等 | なし |
| 損傷 | 主機及び発電補機等が濡損 |
| 事故の経過 | 本船は、船長及び機関長ほか4人が乗り組み、銚子市銚子港を出港して銚子港東方沖の漁場に向けて東進中、平成24年10月22日16時00分ごろ主機の警報装置が作動した。 機関長は、船長から連絡を受けて機関室へ急行したところ、機関室へ浸水して主機及び発電補機の半分以上が漬かっていた。 機関長は、主機を停止して主機及び雑用水の海水取入弁を閉弁し、移動型ポンプを使用して排水を開始した。 本船は、海上保安庁に救助を要請し、来援した巡視艇にえい航され |

| | |
|---|---|
| | て銚子港に入港した。 |
| 気象・海象 | 気象：天気 晴れ、風向 南東、風力 3、視界 良好 海象：海上 平穏 |
| その他の事項 | <p>本船は、機関室のほぼ中央に主機が、その左舷側に発電補機がそれぞれ据え付けられており、主機と発電機との間には、船首側から順に雑用水用、主機用及び発電補機用海水取入弁が取り付けられていた。</p> <p>主機は、後方に逆転減速機が設置されており、逆転減速機用潤滑油を冷却する冷却器が逆転減速機の上部に設置されていた。</p> <p>主機の冷却海水は、海水取入弁から海水ポンプで吸引され、空気冷却器及び清水冷却器を冷却したのち、潤滑油冷却器を冷却する系統及び逆転減速機用潤滑油冷却器を冷却する系統に分かれて送られていた。</p> <p>逆転減速機用潤滑油冷却器の冷却海水管は、ゴム管で接続され、ゴム管は、スチール製バンドで冷却海水管に固定されていた。</p> <p>本船は、機関長が主機用冷却海水取入弁及び雑用水用海水取入弁を閉弁後、浸水は止まった。</p> <p>機関長は、排水後、浸水箇所の調査を行ったところ、逆転減速機用潤滑油冷却器の冷却海水出口側ゴムホース接続部から海水が漏れいていることを認めた。</p> |
|  |  |
| 分析 乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析 | なし あり なし <p>本船は、銚子港東方沖を東進中、主機の逆転減速機用潤滑油冷却器の冷却海水管接続用ゴムホースの接続部から海水が漏れいたことから、機関室へ浸水したものと考えられる。</p> <p>冷却海水管接続用ゴムホースは、冷却海水管に差し込まれた上でス</p> |

| | |
|-----------|--|
| | チール製バンドで固定されるようになっており、長期間の使用により、スチール製バンドが緩んだことから、海水が冷却海水管とゴムホースの間から漏えいしたものと考えられる。 |
| 原因 | 本事故は、本船が、銚子港東方沖を東進中、主機の逆転減速機用潤滑油冷却器の冷却海水管接続用ゴムホースを固定するスチール製バンドが緩んで海水が漏えいしたため、機関室へ浸水したことにより発生したものと考えられる。 |
| 参考 | <p>今後の同種事故等の再発防止に役立つ事項として、次のことが考えられる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 冷却海水管において、ゴムホース及びスチール製バンドで接続されている場合、定期的にゴムホース及びスチール製バンドの状況を確認すること。 |